

第 35 回 日本診療放射線技師学術大会 秋季学術大会参加報告

国立大学法人北海道大学病院 笹木 工

2019 年 9 月 14 日から 16 日に、埼玉県の大宮ソニックシティで行われた第 35 回日本診療放射線技師学術大会秋季学術大会に参加してまいりました。私の場合、学会に参加するということは技術学会の学術大会に参加することが圧倒的に多く、技師会での学術大会にはほとんど参加したことがありませんでした。会場の雰囲気や演題の内容はどのようなものなのかよくわかっておりません。

以前に札幌で行われた技師会の学術大会に、あるセッションの演者として招かれたことがありました。壇上から見下ろすコンベンションセンターの会場には多くの聴衆がつめかけていました。緊張しながらも話をはじめ、一区切りついたところでスクリーンから会場に視線を移すと気のせいか頭の数が最初より少なく感じました。更に話を進めて後半になると、明らかに頭の数が減っていました。夕方近くのセッションだったことも理由のひとつかもしれません。デコ山氏が愛してやまない、泡の出る黄色の液体がたくさんある場所へ行かれた方々が多かったのではと思います。

今回の任務は、あるセッションの座長でした。そのセッションは最終日の最終セッション。悪い予感しかありませんでした。会場にいるのは発表者と運営関係者だけだと思っておりまして。ところがです。直前のセミナーで席は完全入れ替えであるにもかかわらず、多くの聴衆がいるではありませんか！ 札幌の時と違い、なぜ帰らないのだろうかとビックリしました。議論も盛り上がり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

座長の御礼として技師会より USB をいただきました。容量は 32 ギガです。しかも東芝製！ 最終日までたくさんの人は残っているし、バッタモンではない USB だし、容量多くて使えるし、技師会やるじゃん！！ そう思って、密林（ア*ゾン）で値段を調べてしまいましたが、世の中知らない方が良いこともあるようです。

他の口述発表、ポスターセッションも拝聴しました。担当したセッシ

ョン同様に多くの聴衆がおり，なかなかエキサイトしておりました．興味深い演題も多く，楽しむことができました．第36回は仙台で開催とのことです．みなさまも是非参加してください！